

## 12 月 29 日：VN 指数はなんとか上昇を維持 (VN-Index +0.09%)

- 昨日の上昇が継続し、VN 指数は上昇して取引を開始し、堅調な動きとなった。
- キャッシュフローも改善し、多くの銘柄が上昇したが、上昇幅は小さかった。大型株、特に VCB が大きく上昇し相場を押し上げた。
- 午後に入って、VCB (-3.02%) が大きく売られる展開となると、相場も弱含んでいった。
- 売りは大きくは波及せず、かつその他の銀行株が持ちこたえたが、1,130 ポイントの節目は割り込んで取引を終えた。
- 買い方が優勢となり、295 銘柄が上昇、190 銘柄が下落、97 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 15.5 兆ドンと、前日とほぼ同様となった。

### VN30 指数も上昇 (VN-30 +1.13%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、13 銘柄が上昇、10 銘柄が下落、7 銘柄が横ばいとなり、幅広い銘柄が上昇。
- VBC (-3.02%)、VHM (-1.14%)、VNM (-1.31%) などが下落し相場の重しとなった。
- 一方、GVR (+4.43%)、HDB (+4.91%)、VPB (+2.13%) などの上昇が相場を押し上げた。

### セクター・個別株の動き

- GMD (-2.08%) は ESOP による株式希薄化が嫌気された。
- TCI (+3.01%) はホーチミン取引所への上場申請が承認されたことで、同業種が下落するなかでの逆行高となった。
- 外国人投資家は買い越しで、その額は 3,380 億ドンとなった。個別銘柄では HPG が最も買われた。一方、売り越しが目立ったのは VNM であった。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。